

事務事業名	犬の登録・管理業務				担当	産業環境部 環境課 環境保全係		
政策名	D	自然と潤いがある安全快適なまちづくり			電話番号	0285-83-8125		
施策名	06	良好な環境づくりの推進			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	狂犬病予防法					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和29 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	4. 衛生費	1. 保健衛生費	4. 環境衛生費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	狂犬病予防法に基づく、犬の登録（生涯1回）、予防注射（年1回）、鑑札の交付、死亡届、所在地変更等の管理事務である。毎年、獣医師会の協力を得て市内各所を回り、狂犬病予防の集合注射と新規登録受付を行っている。集合注射の実施に際しては、市の広報を通じて周知を図っている。 【集合注射】4月：二宮地区 5月：真岡地区 10月：全地区 【料 金】新規登録料：3,000円/頭 予防注射：3,300円/回 【その他】登録等の受付のほか、動物病院等で行った狂犬病予防注射に対する注射済票の交付等も随時行っている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 22年度実績 ・新規登録受付、登録犬の住所変更等各種届出受付 ・春と秋の集合注射の実施 【予防注射実施頭数】3,963頭（登録頭数に対する実施率68.8%）  23年度計画 平成22年度と同様		⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
		ア 狂犬病予防集合注射日数	日	3	3	5	5	5
		イ 犬の登録頭数	頭	4,592	4,579	5,802	5,759	5,800
		ウ 狂犬病予防注射実施頭数	頭	3,257	3,224	4,094	3,963	4,060
		エ						
		オ						
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 飼い犬及びその所有者 登録犬及びその所有者		⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
		ア 登録頭数	頭	4,592	4,579	5,802	5,759	5,800
		イ 新規登録頭数	頭	366	342	415	385	400
		ウ						
		エ						
		オ						
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 飼い犬の適正な管理を図り、狂犬病の発生を予防すること		⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
		ア 狂犬病予防注射実施率	%	70.9	70.4	70.6	68.8	70.0
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 人間と犬が良好に暮らせる環境づくり		⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
		名称	単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)
		ア 狂犬病発生件数	件	0	0	0	0	0
		イ						
		ウ						
		エ						
		オ						
(2) 総事業費の推移		単位	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	1,143	2,651	1,458	1,403	0
	一般財源	千円	0	0	0	0	0	
	事業費計(A)	千円	1,143	2,651	1,458	1,403	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	2	0
		延べ業務時間	時間	513	513	770	784	0
		人件費計(B)	千円	2,149	2,143	3,123	3,346	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,292	4,794	4,581	4,749	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	昭和25年に制定された狂犬病予防法に基づき実施している。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	登録頭数が増えているなか、狂犬病予防注射の割合は変わっていない。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 予防注射の実施と犬の登録の推進は、狂犬病の発生予防につながることから結びついている。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 法律に基づく事業であることから妥当である
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 飼い犬の登録は適正な管理を図るために必要であり、狂犬病予防注射の接種向上となるものであることから適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 未登録及び未接種犬を減らすため、市民への継続的なPRを実施する。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 法律によるものであり、廃止できない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限度の経費であり、削減余地はない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずにより正社員以外の職員や委託でできないか？ (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 必要最小限度の人件費であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 登録手数料、予防注射代金の個人負担があり、公平、公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し( <input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続 未登録及び未接種犬を減らすため、広報紙等による周知啓発やモデル地区を設定し、飼い犬のマナーアップのための事業を展開していく。	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？ 課題：一部の飼い主のモラルが低い。 克服方法：飼い主のモラルの向上のため、継続した周知啓発を行う。																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える																								
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							